



2018年10月25日
JR東日本 仙台支社

JR仙台病院・整形外科における充実したトータルケアの整備

JR仙台病院では、「特色ある診療科づくり」として整形外科の分野において、高度で専門性の高い医療の提供を目指しています。

最先端の治療法導入や作業療法士の配置による体制強化と、東北大学との連携による運動器検診の導入など、良質な医療と心のこもった患者サービスで、企業立病院としての役割と地域社会への貢献に取り組んでいます。

1 充実したトータルケアの整備

(1) 整形外科担当医師を1名体制(2014年)から4名体制(2018年4月)へ増員
急性期疾患から慢性疾患、小児疾患、スポーツ障害まで幅広い運動器の診療。

(2) 2018年7月に新たなに作業療法部門を開設
患者さまのニーズに合わせた、きめ細かく質の高いリハビリテーションの提供。

(3) 運動器の障害は様々な影響を受けており、多角的に取り組む中でESWT・PRPを導入。

① ESWT(体外衝撃波治療) ※2018年4月

衝撃波を皮膚の上から患部に照射し、痛みを伝える物質を減少させるほか、組織再生因子の増加や血管の再生を促進し慢性的な痛みを改善する治療です。

治療の特徴

- ・治療時の痛みが調整でき、治療時間が短い(1回30分ほど)。
- ・副作用がほとんどないため、スポーツ選手を中心に有効な治療法として推奨されています。

(主な対象となる疾患)

腱附着部の炎症(アキレス腱炎、足底腱膜炎、膝蓋腱炎)、疲労骨折、早期離断性骨軟骨炎など

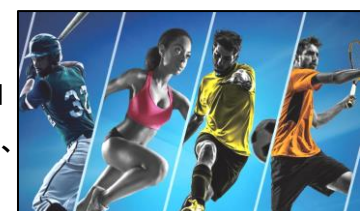
※難治性足底腱膜炎以外は保険診療対象外、照射は1回目15,000円、別途診察料や検査料等が発生します。



② PRP(多血小板血漿)治療 ※2018年9月

〈プロスポーツ選手の治療として注目を浴びています〉

自身の血液を遠心分離して作られる「PRP(多血小板血漿)」を用い、スポーツ障害など損傷部分に注射し自己修復力を高め、早期治癒や疼痛軽減させる治療です。



治療の特徴

- ・自身の血液を使用するためアレルギーや感染の危険は少なく、安全性の高い治療法です。

(主な対象となる疾患)

アキレス腱障害、肉離れ、靭帯損傷、骨折、肘や膝の炎症など

※費用は注射1回につき90,000円（保険診療対象外）、別途初診料や検査料等が発生します。



※上記①、②の治療は、火曜日から金曜日の週4日間、15時から16時の間で行います（祝日を除く）。

2 東北大学整形外科と連携し運動器検診の導入

(1) 当社の取組み

- ・2019年度以降、社員健康診断や人間ドックにおいて、同意した方に対し、アンケート調査、運動器検診（身体計測、姿勢・骨密度・筋量・AGEs（最終糖化産物））の検査を実施予定。
- ・東北初のEOS（低線量ステレオX線イメージング装置）、全身DXA（全身用X線骨密度測定装置）の導入。

EOS
2018年12月導入



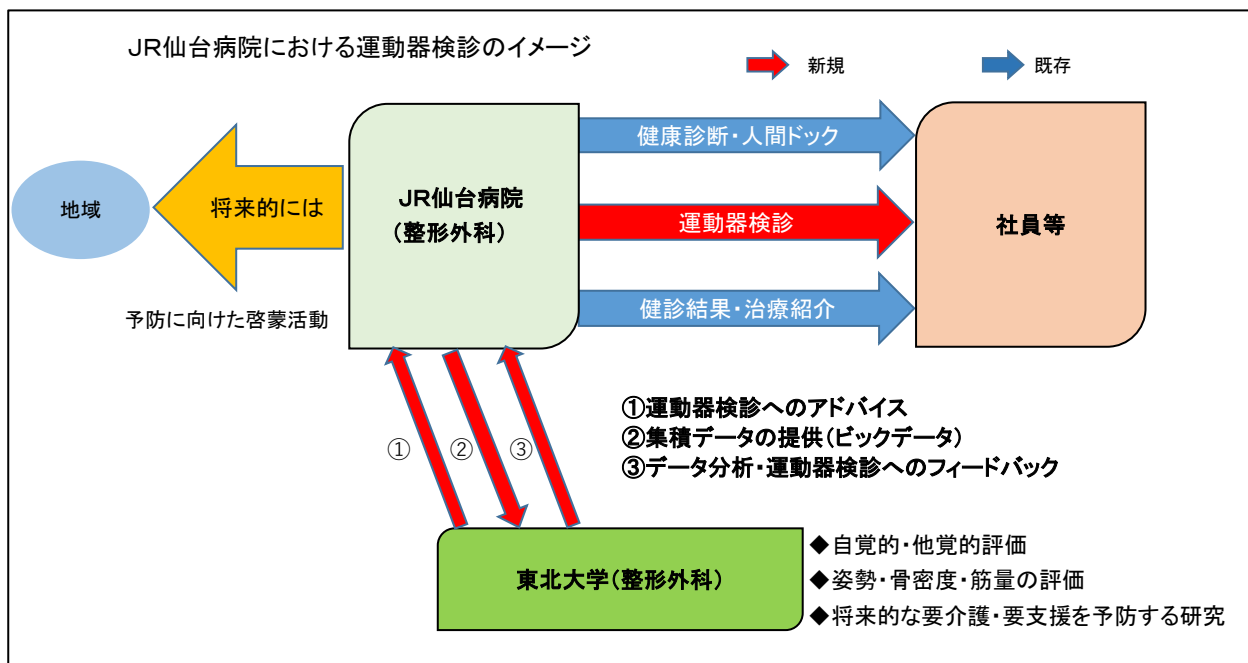
DXA
2019年2月導入



- ・運動器検診を含めた検診に関わる集積データを匿名化した上で、東北大学（整形外科）に提供。
- ・東北大学からのフィードバックを受けて、予防に向けた啓蒙活動を実施予定。

(2) 東北大学との連携内容

- ・運動器検診内容についてのアドバイス。
- ・集積データの分析による、運動器検診へのフィードバック。

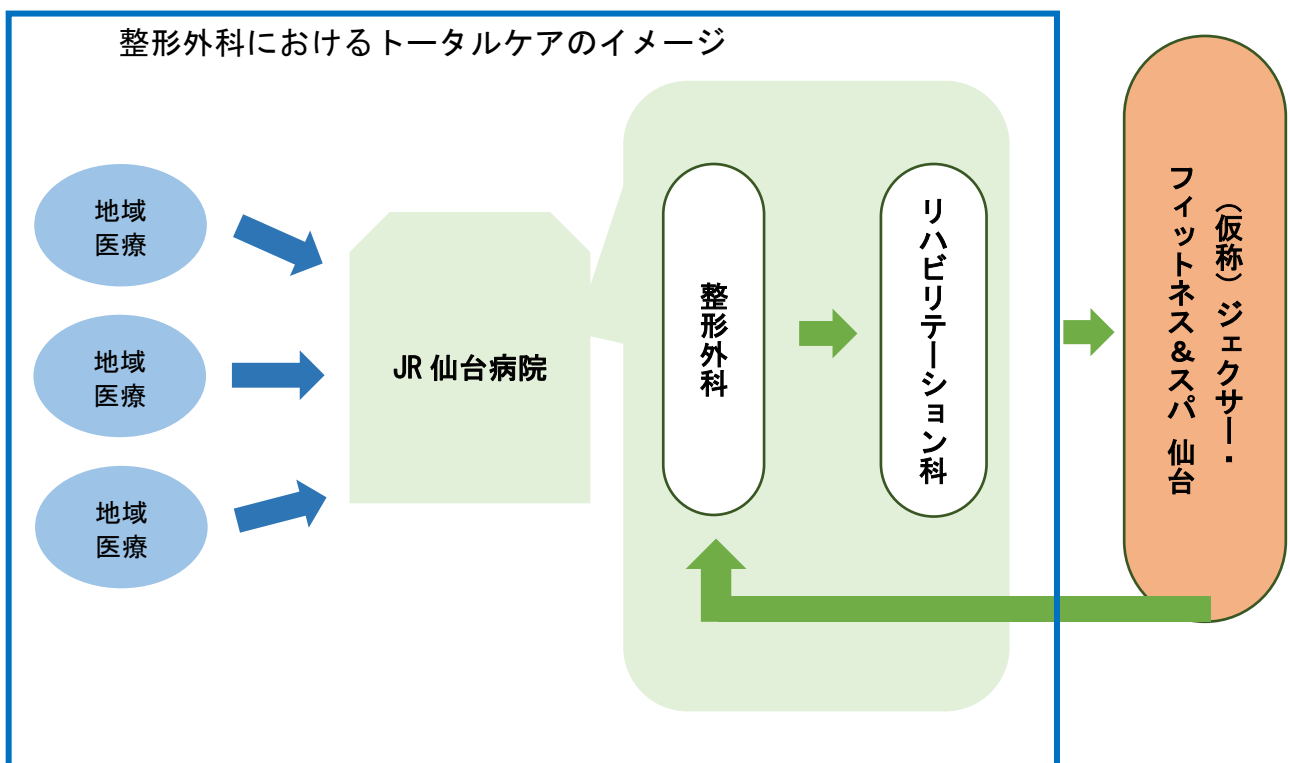


3 メディカル・フィットネス構想

新支社ビルに入る「(仮称) ジェクサー・フィットネス&スパ 仙台」(2021年夏頃開業予定)とJR仙台病院は、連携して心と身体のトータルケアを推進します。

- ① 【 診 断 】 整形外科・医師
↓
- ② 【物理・運動療法】 リハビリテーション科
理学・作業療法士
↓
- ③ 【機能改善・回復】 スポーツトレーナー
↓
- ④ 【 評 価 】 整形外科・医師

メディカル・フィットネス構想 (2021年夏以降)



JR仙台病院 リハビリテーション科



(参考資料) ジェクサー新宿店



(参考) JR仙台病院について

- ・所在地 仙台市青葉区五橋 1-1-5
- ・病床数 197 床 (一般 156、地域包括 41)
- ・院長名 市来 正隆
- ・診療科数 15 科 内科、消化器内科、外科、小児科、整形外科、リハビリテーション科
皮膚科、循環器内科、麻酔科、精神・神経科、放射線科、眼科、婦人科
耳鼻いんこう科

※下線は入院体制のある科

- ・開 院 大正 10 年 (仙台鉄道病院)
※昭和 57 年 保健医療機関の指定を受け一般開放